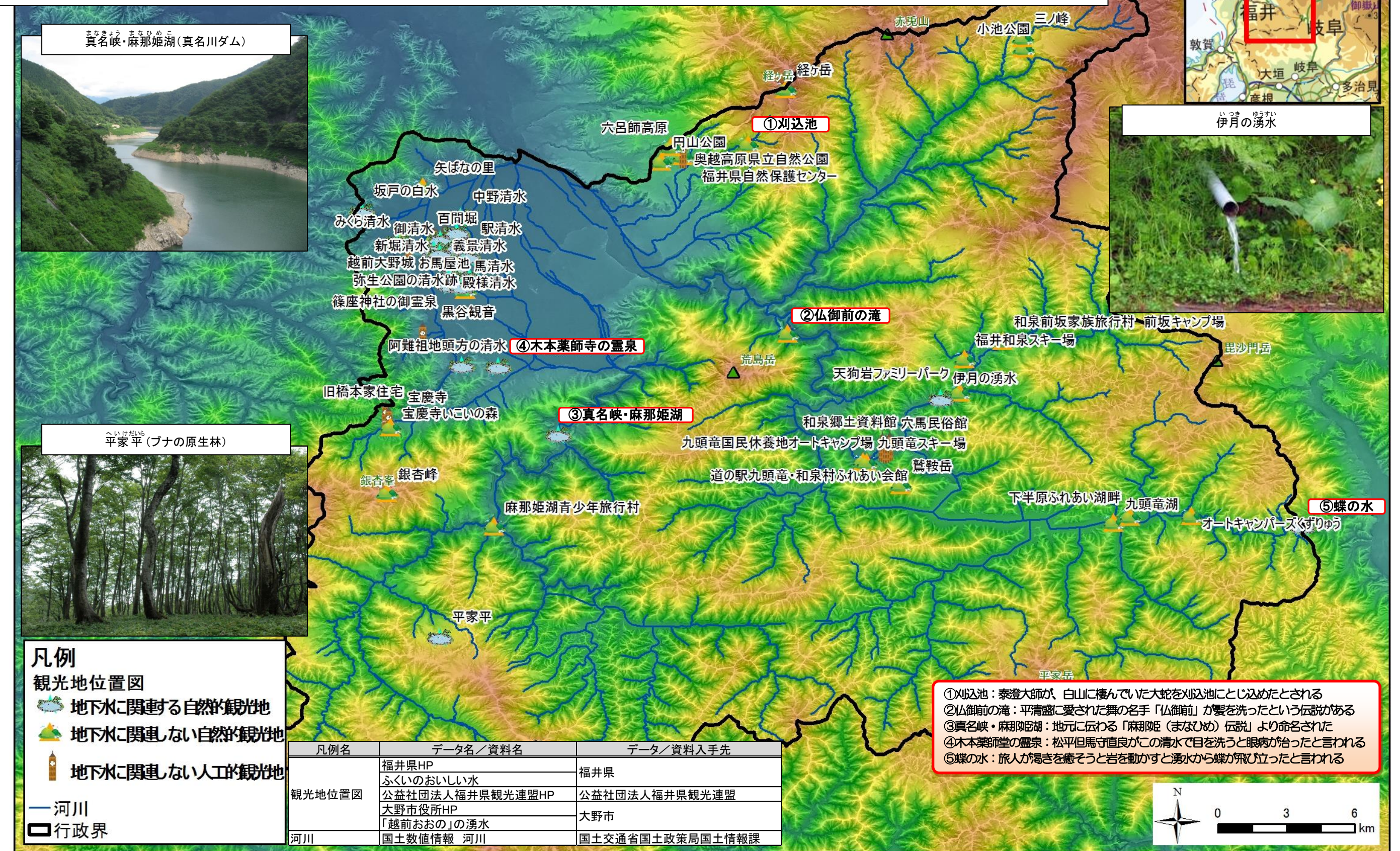


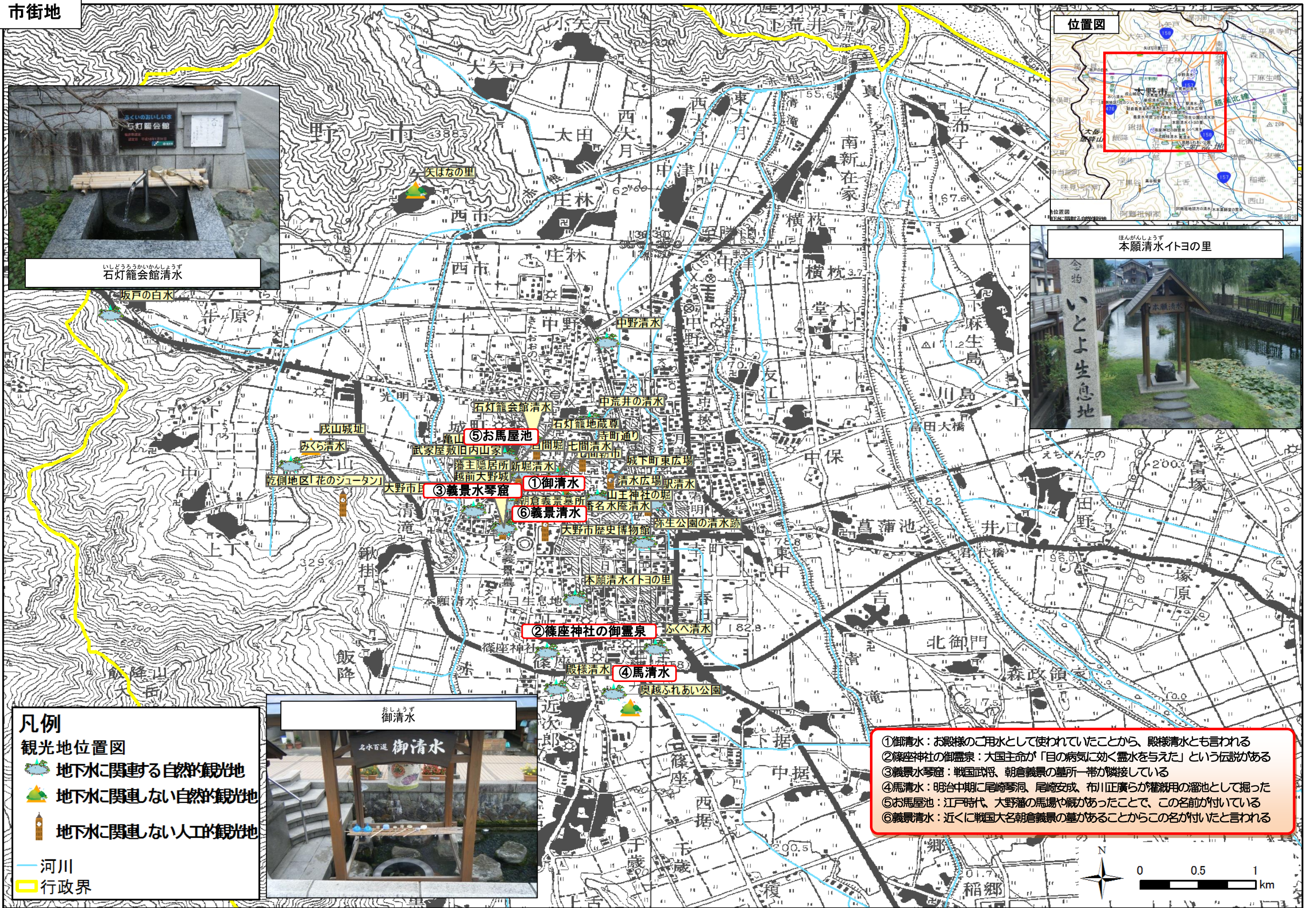
図6 地下水関連観光図

大野市内の観光地を「地下水に関連する自然的観光地」、「地下水に関連しない自然的観光地」、「地下水に関連しない人工的観光地」に分けて図示した。また、地下水に関連する各観光地のうち、むかしからの逸話が残っているものも併せて図示した。パンフレットやホームページなどに掲載されている77箇所の観光地のうち、29箇所（全体の37.7%）が地下水と関連のある観光地であった。29箇所のうち、九頭竜川流域にある「伊月の湧水」および「蝶の水」の2箇所以外は、良好な帯水層が形成されている真名川・清滝川・赤根川流域に存在することがわかった。大野市内では、地下水が観光地を形成する一要素として、重要な位置を占めていることが把握できる。



「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（承認番号 平 27情使、第 586号）」

市街地



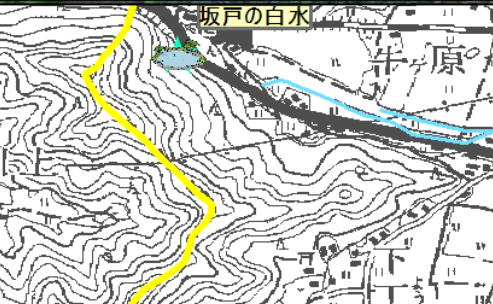
位置図



ほんがんしょうず 本願清水イトヨの里



いしどうろうかいかんしょうず 石灯籠会館清水



- 凡例**
- 観光地位置図
- 地下水に関する自然の観光地
 - 地下水に関与しない自然の観光地
 - 地下水に関与しない人工的観光地
- 河川
- 行政界

- ①御清水：お殿様のご用水として使われていたことから、殿様清水とも言われる
- ②篠座神社の御霊泉：大国主命が「目の病気に効く霊水を与えた」という伝説がある
- ③義景水琴窟：戦国武将、朝倉義景の墓所一帯が隣接している
- ④馬清水：明台中期に尾崎琴河、尾崎安成、布川正廣らが灌漑用の溜池として掘った
- ⑤お馬屋池：江戸時代、大野藩の馬場や厩があったことで、この名前が付いている
- ⑥義景清水：近くに戦国大名朝倉義景の墓があることからこの名が付いたと言われる

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000（地図画像）、数値地図50000（地図画像）、数値地図25000（地図画像）及び電子地形図（タイル）を複製したものである。（承認番号 平27情復、第758号）」